

令和6年11月7日(木)
担当課：企業立地推進課
担当者：藪内、川田(内線)3437
ダイヤルイン：087-832-3357

企業誘致の取組み
としては全国初!

「第12回 プラチナ大賞」

優秀賞(立地競争力向上賞)を受賞!!

せとうち企業誘致 100 プラン

～きめ細かなワンストップサービスによる戦略的企業誘致の推進～

令和6年11月6日に時事通信ホール(東京都)にて、第12回プラチナ大賞最終審査発表会・表彰式が開催され、全国の自治体、企業等から応募のあった全44件の取組みから、香川県の「せとうち企業誘致 100 プラン～きめ細かなワンストップサービスによる戦略的企業誘致の推進～」が優秀賞(立地競争力向上賞)を受賞しました。

プラチナ大賞について

プラチナ大賞とは、イノベーションによる新産業の創出や課題解決を目指す地域の取組みを称え、広く社会に発信することを目的とし、「地球が持続し、豊かで、すべての人の自己実現を可能とする社会」をプラチナ社会と定義し、その実現を目指している一般社団法人プラチナ構想ネットワークなどが毎年実施しているものです。

今年度は全国の自治体、企業等から応募のあった全44件の地域・社会の課題解決の取組みの中から、自治体首長・企業の代表者等がプレゼンテーションし、各賞が決定されました。

香川県の取組み概要等については、別添資料をご覧ください。

裏面に続く

最終審査発表会・表彰式の様子



2024年11月6日(水) 13:00~17:30 **オンラインLIVE配信**

第12回プラチナ大賞 最終審査発表会・表彰式

これが、日本の目指す**プラチナ社会モデル**！
—新たな可能性を創造し、豊かで快適な社会を目指して—

イノベーションによる新産業の創出やアイデアあふれる方策により、地域や社会の課題を解決している自治体や企業等の取り組みを称えます。第12回は、全国から44件の応募があり、最終審査発表会では、一次審査を通過した団体による発表が行われます。

- 12:30 開場 〈最終審査進出団体関係者のみ会場参加、会員・一般の方はオンライン視聴〉
- 12:45 オンライン配信開始
- 13:00 開会挨拶 一般社団法人プラチナ構想ネットワーク 会長 小宮山 宏
運営委員長挨拶 プラチナ大賞運営委員長 増田 寛也
審査委員紹介
- 13:20 最終審査発表
全12件、各取り組みにつき7分間(発表団体は裏面)
- 14:56 休憩 〈別室にて審査委員会による最終審査を開始〉
- 15:10 特別講演
・一般財団法人100万人のクラシックライブによる演奏会
・プラチナチャレンジング賞受賞団体による取り組み発表
- 15:50 休憩
- 16:15 来賓挨拶・審査結果発表・表彰
- 17:10 審査講評 プラチナ大賞審査委員長 武内 和彦
- 17:15 閉会挨拶 一般社団法人プラチナ構想ネットワーク 副会長 岩沙 弘道
- 17:20 全体記念撮影

【視聴方法】 下記URL・QRコードからアクセスまたはYouTubeで「第12回プラチナ大賞」を検索



https://www.youtube.com/live/vAGQAf_za6M

表彰内容 大賞（総務大臣賞/経済産業大臣賞）2件、優秀賞 10件

最終審査発表

一次審査（書類審査、2024年9月10日実施）の結果、全44件の応募の中から選出された12件の取り組みについて、各団体が最終審査発表を行い、審査委員会が大賞を決定します。

1	大分県 デジタル革命 ～おんせん県おおいたのDXへの挑戦～	7	株式会社 教育と探求社 現実社会を題材にした探究学習プログラム「クエストエデュケーション」の学校展開
2	株式会社くまもとKDSグループ 発達障がい者の社会参加に向けたネットワーク構想	8	三菱ガス化学株式会社 新潟県の流域下水道から発生する未利用消化ガスを原料としたバイオメタノール製造
3	香川県 せとうち企業誘致100プラン ～きめ細かなワンストップサービスによる戦略的企業誘致の推進～	9	東京製鐵株式会社 「壊したビルから、クルマを造る。」 ～広がる、鉄スクラップ活用の可能性～
4	株式会社フランウッド 森林基幹道とフランウッドによるProfitable & Sustainableな森林業 一森林基幹道というインフラ投資とフランウッド（木材高付加価値化技術）と森林経営管理責任を持つ地方自治体と共同の取り組み一	10	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 水田からのメタン削減技術「中干し延長」を社会で実現する取り組み：従来の農法を少しアップデートした導入し易い技術を確立し、クレジット制度の方法論化で普及を推進
5	佐久市（長野県） 「女性活躍」が当たり前の世界にキャッチアップ！ 佐久市の女性活躍推進パッケージ	11	岩手県 東北地域のものづくり技術と医学的インテリジェンスの融合による、ライフサイエンス機器創出拠点の形成
6	小諸市（長野県） ウエルネスシティ信州小諸 Project-with MORIBITO ～森林環境も社会課題も担い手も多様性の組合せで～	12	ミーツ株式会社 Meets Community ～地域での困りごとをみんなで解決。お手伝いからコミュニティに、そしてまちづくりへ。～

審査委員会 ※敬称略、50音順

※発表順、代表団体のみ掲載。

委員長	武内 和彦	公益財団法人地球環境戦略研究機関	理事長
副委員長	秋山 弘子	東京大学 名誉教授、東京大学未来ビジョン研究センター	客員教授
委員	石戸奈々子	一般社団法人超教育協会	理事長、慶應義塾大学 教授
	岸本 一郎	株式会社エフシージー総合研究所	代表取締役社長
	小林 伸年	株式会社時事通信社	解説委員、日本記者クラブ企画委員
	西條 都夫	株式会社日本経済新聞社	上級論説委員兼編集委員
	田中 里沙	事業構想大学院大学	学長
	西村 幸夫	國學院大學観光まちづくり学部	学部長
	増田 寛也	日本郵政株式会社	取締役兼代表執行役社長
	山田メユミ	株式会社アイスタイル	取締役、一般社団法人バンクフォースマイルズ 代表理事

お問合せ ※取材・報道をご希望の方は、事前にご連絡ください

プラチナ大賞運営委員会事務局（一般社団法人プラチナ構想ネットワーク事務局内）
〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3 東急キャピトルタワー9F
TEL:03-6858-3546 MAIL: pt-taishou@platinum-network.jp

発表 3	せとうち企業誘致 100 プラン ～きめ細かなワンストップサービスによる戦略的企業誘致の推進～
団体名	香川県
問合せ先	企業立地推進課、087-832-3357、tb6371@pref.kagawa.lg.jp

取り組み概要

香川県では、令和4年度の池田知事の就任に合わせて、企業誘致のためのアクションプラン「せとうち企業誘致100プラン」を策定し、戦略的な企業誘致を進めています。

その取り組みにおいては、1万件を超える企業に企業立地アンケート調査を実施し、立地ニーズの把握に努めるとともに、首都圏でのトップセールスの実施、社会経済情勢に即応した優遇制度の見直し、ワンストップサービスの充実等を図っています。また、重点的な誘致に取り組む産業として、製造業・物流業に加え、若者にとって魅力のある情報通信関連産業や、近年大きく注目されている生成AIを活用した産業やデータセンターの立地、カーボンニュートラルの実現に向けた拠点の立地が進むような施策にも取り組んでいます。

【せとうち企業誘致100プランに掲げる5つの取組み】

第1の柱 企業誘致の基盤となる用地の確保

- 民間資本の活用による工業団地整備を後押しするとともに、県と市町が連携し、地元調整と企業誘致活動に取り組み、経済の好循環と企業立地を双方向で実現
- 2030年水素サプライチェーン構築と運用開始に向け基盤整備実現可能性調査の実施

第2の柱 本県の立地企業の活動を支える交通・物流拠点網・インフラの充実

- 広域道路ネットワークや産業拠点を相互に連絡するアクセス道路の整備や機能強化

第3の柱 企業ニーズに沿った人材確保の支援

- 県運営の就職支援サイト「ワクサポかがわ」と、大学や専門学校などの教育機関と連携した立地企業が求める人材確保の支援

第4の柱 本件独自の企業誘致助成制度や税制優遇等による支援

- 他に類を見ない民間の開発業者に対する工業団地の整備費支援など、時代の要請と企業ニーズに応じて本県独自の企業誘致助成制度や税制優遇制度等による立地支援
- 全国初となるデータセンターの立地に対する電力料金50%の助成制度の創設

第5の柱 各種技術支援・ワンストップサービスの一層の充実

- 立地企業に対する製品・技術開発及び販路開拓や経営に関するサポートの実施
- 立地にあたっての地元調整と各種行政手続きのワンストップサービスの充実



【せとうち企業誘致100プラン策定後の実績】

本プランの推進により、企業立地件数は、大幅に増加。

- 令和5年度の企業立地件数は、過去最多の56件
- そのうち、情報通信企業の開設が過去最多の9件

【企業立地件数の推移】

年度	R 2	R 3	R 4	R 5
立地件数	15件	37件	48件	56件